



西合志第一小学校 学校だより 第17号 令和2年12月9日

くすのき

学校教育目標：夢を持ち、挑み続ける児童の育成～レジリエンス力の向上～

文責 校長 平井 一郎

「水俣病」問題を通して学ぶことの意味を考える

5年生は例年であれば、「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で実際に水俣に行き、学習を深めるのですが、今年度はコロナ禍のため、実施ができませんでした。しかし、5年生はこれまで多くの資料等を使いながら学習を進めてきました。今回、その学習を更に深化充実させるために梅田卓治先生（芦北町立大野小学校勤務、水俣・芦北公害研究サークル所属）をお迎えして、講話をしていただきました。今回は昨年度学習した6年生も一緒にお話を聞きました。梅田先生はご自分の生い立ちを語りながら、自分自身と「ふるさと」や「水俣病」の関わりについて語っていただきました。そして、「水俣病」学習は何のためにするのか、誰のためにするのかを多くの患者さんとの関わりから学んだことをふまえわかりやすく話ししていただきました。子どもたちも自分自身が一人の人間としてどんなことにこだわり、自分自身やふるさとを見つめながら生きていくのかを考えることができました。



講師の梅田卓治先生



真剣に話を聞く5、6年生

小中一貫教育の取り組み

西合志中学校区では小中一貫教育を推進しています。昨年度に引き続き、西合志中学校の漆島主幹教諭（美術がご専門）にきていただき、図工の授業において多くのアドバイス等をいただいています。今回は中学生の作品を持ってきていただき、6年生の子どもたちも参考にしながら作品制作を行っていました。



持久走大会に向けて

12日（土）は校内持久走大会を予定しております。体育の時間や業間活動などで練習をがんばっています。当日は授業参観としておりますので、よろしくお願ひします。また、学年委員の皆様には当日の見守り支援、大変お世話になります。

- 日程** 9：45…開会式
 10：10…1，2年スタート
 10：25…3，4年スタート
 10：40…5，6年スタート

